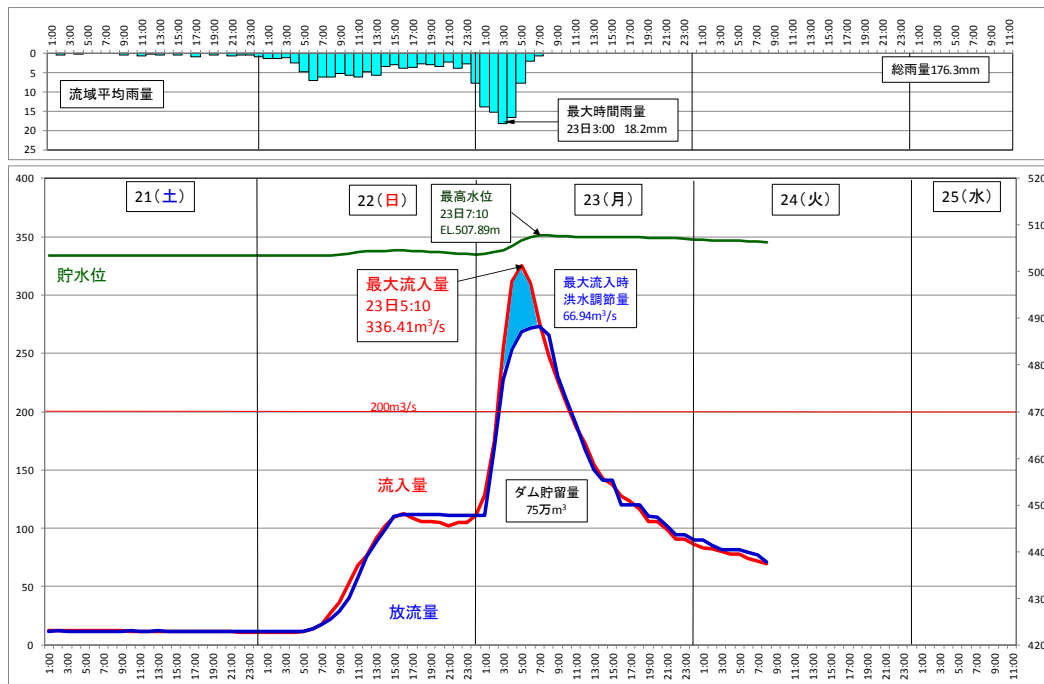
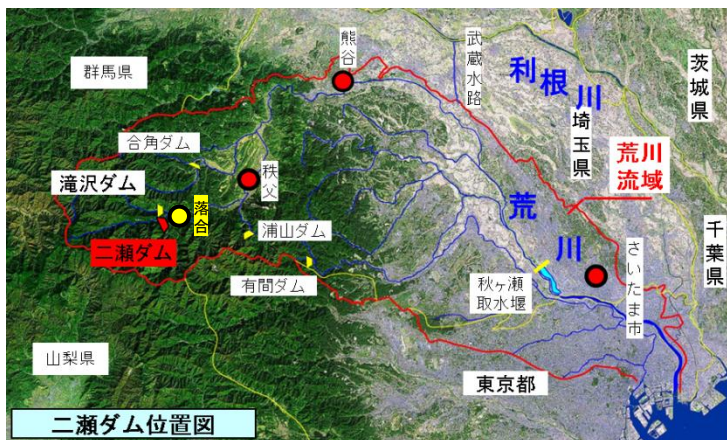
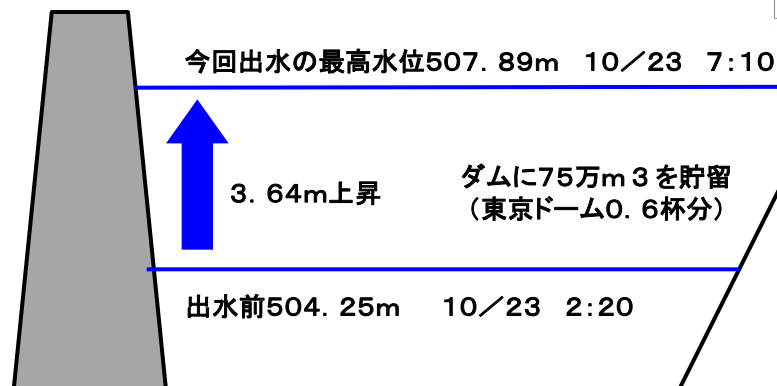


荒川水系荒川 二瀬ダムの効果 台風第21号

- 台風第21号に伴う降雨で二瀬ダム上流域において、時間最大が18.2mm、累加雨量176.3mmとなりダムへの最大流入量は336m³/sに達しましたが、ダムに67万m³を貯留することにより放流量を269m³/sに抑えました。
- 今回の降雨による出水において約75万m³(東京ドーム0.6杯分)の水を貯留し、下流の洪水被害軽減を図りました。
- ダム直下流の落合地点(秩父市大滝)では、32cmの水位を低減させる効果があったものと推測されます。



台風による洪水のダムへの貯留(模式図)



二瀬ダムの洪水調節効果(落合) ※落合は、ダム下流約3km地点です

